

2026 年 7 月 23 日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

次期戦闘機開発を支援する Sovereign Effects Partners 構成企業間で協業契約を締結
日英伊の連携により、次期戦闘機と装備品との最適化検討を推進

三菱電機株式会社は、日本・英国・イタリアの3カ国による次期戦闘機の共同開発「グローバル戦闘航空プログラム (GCAP※)」において、エフェクターと呼ばれる誘導弾等の装備品と次期戦闘機との適合性検討を行う枠組み「Sovereign Effects Partners (ソブリン・エフェクツ・パートナーズ)」を構成する4社間(当社、MBDA UK Limited (エムビーディーイー・ユーケー、本社：英国ロンドン)、MBDA Italia S.p.A. (エムビーディーイー・イタリア、本社：イタリア共和国ローマ) および三菱重工業株式会社(本社：東京都千代田区))で、エフェクターと次期戦闘機との最適化に向けた協業契約を、英国・ファンボローで開催中の航空宇宙国際展示会「Farnborough International Airshow 2026」にて締結しました。

4社は今後、緊密に連携し次期戦闘機開発における設計支援を推進します。
当社は引き続き、技術による抑止力向上を通じて、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

三菱電機グループについて

三菱電機グループは、「Our Philosophy」のもと、サステナビリティを経営の根幹に据え、社会・顧客・株主・従業員をはじめとしたステークホルダーからの信頼を重んじてまいります。また、「収益性」「資本効率」「成長性」を追求するとともに、顧客と繋がり続けて社会課題を解決する新たな価値を創出し、企業価値の持続的向上を図ります。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギーシステム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2025年度の連結売上高は5兆8,947億円でした。詳細は、オフィシャルウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 防衛システム事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

E-mail : Defense-systems-div.support@ny.MitsubishiElectric.co.jp